

社会と情報	報告課題 第1回 解説	年	組	氏名	
-------	-------------	---	---	----	--

★以下のポイントを参考に報告課題を解答しよう！

【重要ポイント1】メディアの種類について

- ①**情報**とは人、もの、出来事など、ある対象についての**知識**を言います。情報を得るということは知識を得るということです。知識が増えれば、より正確ない**意思決定**ができるようになります。
- ②情報はものでないもので、蓄積、保存が必要です。そのため情報は記録する必要があります。情報を伝達したり、記録するためのものを**メディア**といいます。
- ③メディアの種類と分類

記録メディア	情報を保存するメディア	半導体メディア:USB、SDカードなど	デジタルデータ
		光学メディア:CD、DVDなど	
		磁気メディア:キャッシュカードなど	
		紙、ノート、メモ、録画テープ、写真フィルムなど	アナログデータ
通信メディア	情報を伝達するためのメディア	手紙、電話、ちらし、メールなど	
マスメディア	情報を不特定多数に伝えるメディア	テレビ局、新聞社、出版社など	

【重要ポイント2】情報の受信者、発信者について

次のそれぞれの語句の意味をしっかりと理解しておこう

情報の捏造(ねつぞう)	事実でない情報を事実のように伝えること
印象操作	情報の発信者にとって、都合の良い部分を大きめに表現したり、都合の悪い部分を隠したり、小さくして表現すること 同じ内容でも表現のしかたをかえてしまうこと
信憑性	その情報がどれくらい信用できるかということ。信用できる情報を「信憑性が高い」という
メディアリテラシー	情報を正しく活用する力 (その力を養うためにやるべきこと) ・情報をしっかり集める ・集めた情報を比較、分析する ・集めた情報をもとに自分の行動を判断する習慣をつける
情報モラル	他人の権利やプライバシーを侵害したり、心を傷つけないように、お互いが守るべきルールやマナー